

経営健全化方針に基づく取組状況（令和4年度）

○法人名：つがる地球村株式会社

○経営健全化方針を策定した理由：

令和元年度に債務超過額が13,160千円発生したため、策定したもの。

○財政的リスクの状況

	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	目標達成年度 (令和6年度)
債務超過額（千円）	13,160	14,821	25,721	0
事業の内容に応じて 時価で評価した場合 の債務超過額（千円）	0	0	0	0
土地開発公社のうち 債務保証又は損失補償 の対象となっている 保有期間5年以上 の土地の簿価総額(A) (千円)	0	0	0	0
損失補償、債務保証及 び短期貸付けの合計 額(B)(千円)	0	0	0	0
標準財政規模（千円） (C)	12,477,277	12,683,361	13,210,307	—
実質赤字比率(%)	—	—	—	—
(A) / (C) (%)	—	—	—	—
(B) / (C) (%)	—	—	—	—

○主な取組状況（令和5年3月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・温泉の年間会員券の料金を5割程度値上げし、温泉部門で6カ月で222万円の増収となった。
- ・市の宿泊キャンペーン実施により、11,000千円の増収となった。
- ・オートキャンプ場はこれまで冬期間は閉鎖していたが、アウトドアブームに着目して12月から2月まで試験営業を行い、収益力の向上を図ったことにより333千円の増収となった。
- ・仕入原価の見直しや、プラスチック製品及びアメニティ品、客室の飲料等の撤去を行い、経費の節減を図った。
- ・青森県「おでかけキャンペーン」に参加し、集客を図った。
- ・テレビコマーシャルの追加放送、ホームページの充実による集客を図った。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・毎月の経費の支出状況を確認し、経費節減や経営改善に向けた助言・指導を行った。
- ・経営健全化のために新型コロナウイルス感染症に関する国や地方公共団体の支援等の情報提供を行った。

○法人の財務状況

貸借対照表から

(千円)

	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
資産総額	33,740	56,848	43,132
（うち現預金）	(9,483)	(38,052)	(25,655)
（うち売上債権）	(7,623)	(4,160)	(4,670)
（うち棚卸資産）	(1,448)	(948)	(1,442)
負債総額	46,900	71,669	68,853
（うち当該地方公共団体からの借入金）	(0)	(0)	(0)
純資産額	△13,160	△14,821	△25,721

損益計算書から

(千円)

	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
経常収益	154,746	137,505	144,821
経常費用	168,434	135,288	155,484
経常損益	△13,688	2,217	△10,663
経常外損益	0	△3,698	△57
当期純損益	△13,868	△1,661	△10,900

以上